

平成30年度第16回ヨコハマe アンケート 横浜の景観評価と市民による身近な景観づくりに関するアンケート

実施期間 平成31年3月15日（金）から3月29日（金）

事業所管課 都市整備局 都市デザイン室・景観調整課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.5%)	44 (1.5%)	198 (6.8%)	396 (13.7%)	318 (11.0%)	340 (11.7%)	207 (7.1%)	2 (0.1%)	1,519 (52.4%)
女性	7 (0.2%)	90 (3.1%)	437 (15.1%)	443 (15.3%)	262 (9.0%)	105 (3.6%)	31 (1.1%)	0 (0.0%)	1,375 (47.4%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)
計	21 (0.7%)	134 (4.6%)	635 (21.9%)	840 (29.0%)	583 (20.1%)	446 (15.4%)	238 (8.2%)	2 (0.1%)	2,899 (100.0%)

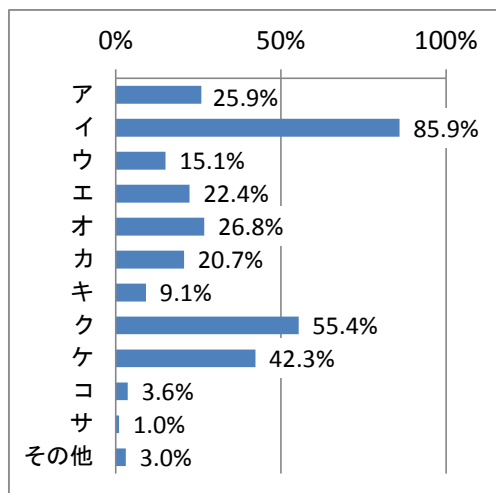
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	2 (14.3%)	11 (25.0%)	58 (29.3%)	172 (43.4%)	162 (50.9%)	216 (63.5%)	146 (70.5%)	1 (50.0%)	768 (50.6%)
女性	2 (28.6%)	13 (14.4%)	88 (20.1%)	140 (31.6%)	124 (47.3%)	42 (40.0%)	17 (54.8%)	0 (0.0%)	426 (31.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計	4 (19.0%)	24 (17.9%)	146 (23.0%)	312 (37.1%)	286 (49.1%)	258 (57.8%)	163 (68.5%)	1 (50.0%)	1,194 (41.2%)

Q1 あなたが横浜の魅力だと感じるものをお選びください。(3つまで選択可)

n= 1,194

ア	食べ物	25.9%	309
イ	街並み・景観(夜景を含む)	85.9%	1,026
ウ	自然	15.1%	180
エ	イベントやお祭り	22.4%	267
オ	テーマパーク・動物園などの娯楽施設や博物館などの文化施設	26.8%	320
カ	百貨店やショッピングモールなど大型商業施設	20.7%	247
キ	身近な商店街や特色のある個店	9.1%	109
ク	歴史・伝統	55.4%	661
ケ	交通アクセスが便利	42.3%	505
コ	教育・福祉などの行政サービス	3.6%	43
サ	特にない	1.0%	12
その他		3.0%	36



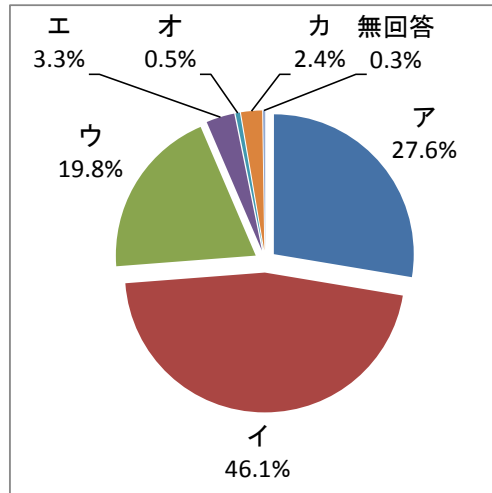
その他(抜粋)

スポーツ(野球、サッカー)
活発な市民活動
港や船舶にふれやすい。

Q2 現在の横浜市全体の景観について、総じてどう感じますか。(単一選択)

n= 1,194

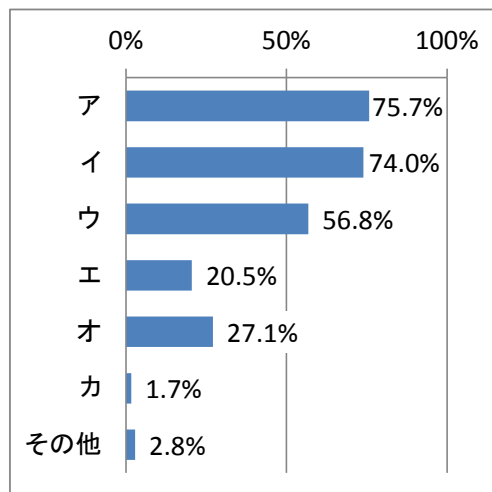
ア	良い所が多い	27.6%	330
イ	どちらかというの良い所が多い	46.1%	551
ウ	良い所と悪い所が同じくらいある	19.8%	236
エ	どちらかという悪い所が多い	3.3%	39
オ	悪い所が多い	0.5%	6
カ	わからない	2.4%	29
無回答		0.3%	3
		100.0%	1,194



Q3 横浜市の景観が良くなることで、どのような効果・影響があると思いますか。(複数選択可)

n= 1,194

ア	地域への愛着が深まる	75.7%	904
イ	観光客が増える	74.0%	883
ウ	住む人が増える	56.8%	678
エ	働く人が増える	20.5%	245
オ	地価が上がる	27.1%	323
カ	特にない	1.7%	20
その他		2.8%	34



その他(抜粋)

街をさらに良くしようという意識が高まる。それぞれの地域(横浜は広く繁華街あれば農村地帯も郊外もあるので)そこに合った人があつまる。

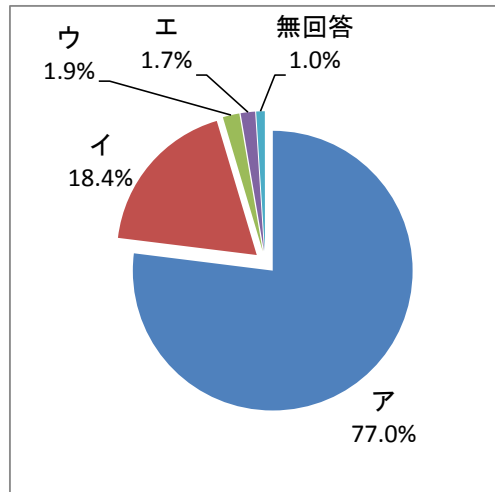
環境美化への意識や防犯対策にもつながると思います。

魅力的で便利な施設や店舗が増えて、生活がより便利になる。

Q4 ご自身の生活している身近な場所(屋外)について、景観を良くしたいと思うことはありますか。(単一選択)

n= 1,194

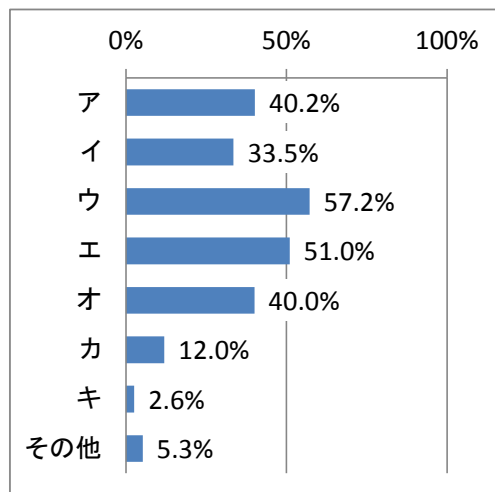
ア	良くしたい	77.0%	919
イ	どちらでもない	18.4%	220
ウ	良くしたいとは思わない	1.9%	23
エ	わからない	1.7%	20
無回答		1.0%	12
		100.0%	1,194



Q5 あなたが「景観を良くしたほうがいい」と思う場所はどこですか。(複数選択可)

n= 1,194

ア	自宅周辺の住宅街	40.2%	480
イ	商店街	33.5%	400
ウ	道路や公園等の公共空間	57.2%	683
エ	駅前等の人がたくさん来るところ	51.0%	609
オ	川沿いや緑地等の自然が多いところ	40.0%	478
カ	農地や田んぼ等の農的空間	12.0%	143
キ	わからない	2.6%	31
その他		5.3%	63



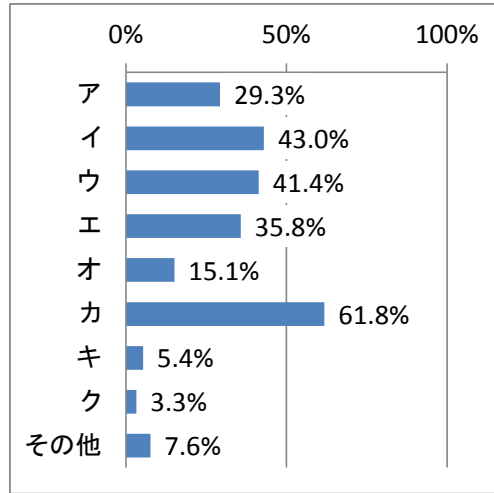
その他(抜粋)

空地。特に手入れが行き届いていないところ。
 道路や線路沿いにある広告や看板はあってもかまわないが、ばらばらな感じで醜い(見にくい)ので、廃止するか、大きさや色、デザインにある程度の規制を設けたらどうかと思います。広告看板の無頓着な醜さにはうんざりします。
 路上駐車、駐輪をなくす。

Q6 どのような方法であれば、景観を良くするためにご自身が行き組めるとお思いますか。(複数選択可)

n= 1,194

ア	庭先や店先に緑や花を植える、飾る	29.3%	350
イ	建物や塀等の外観を華美にしない、綺麗に保つ	43.0%	513
ウ	建物や塀等の外観や植栽等について、地域でルールを作つて雰囲気揃える	41.4%	494
エ	地域で大事にされている名木や歴史的建造物を地域の皆で管理する	35.8%	427
オ	活気や賑わいを生むイベントを企画して屋外で開催する	15.1%	180
カ	掃除をしてゴミをなくす	61.8%	738
キ	景観を良くする取組を行うことは難しい	5.4%	64
ク	わからない	3.3%	39
その他		7.6%	91



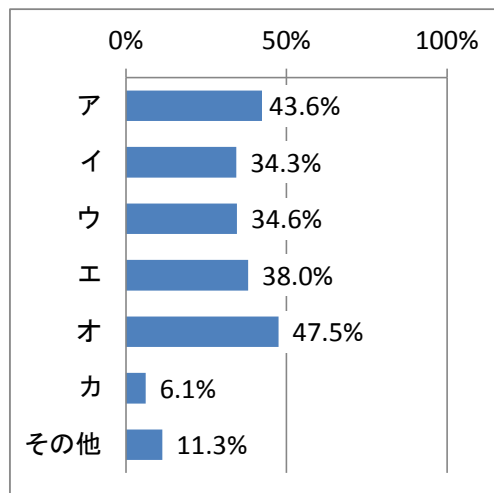
その他(抜粋)

「景観向上市民委員」みたいな仕組みを作り、市民のモニターや委員などを作って、全員参加型のイベントをもっと増やしたり、意見交換の場や自主活動の場を作ってはどうか？加えて、公園愛護会や自治会と連携するのはどうか？
子供たちに対する、基礎的な教育から。
放置されている土地などの雑草やゴミなどを地域で片づけることができるようになるといい。

Q7 身近な景観を良くするために、横浜市がどんな支援をしたらご自身が行き組みやすくなるおと思いますか。(複数選択可)

n= 1,194

ア	どんな取組をすれば良いのかパンフレットやホームページで案内する	43.6%	521
イ	まちづくりに関する相談時に景観についてもアドバイスする	34.3%	410
ウ	地域の人を集めて地域の景観を良くするための出前講座を行う	34.6%	413
エ	歴史的建造物の保存や活用についてアドバイスを行う	38.0%	454
オ	ポイ捨て禁止のキャンペーンを行う	47.5%	567
カ	景観を良くする取組を行うことは難しい	6.1%	73
その他		11.3%	135



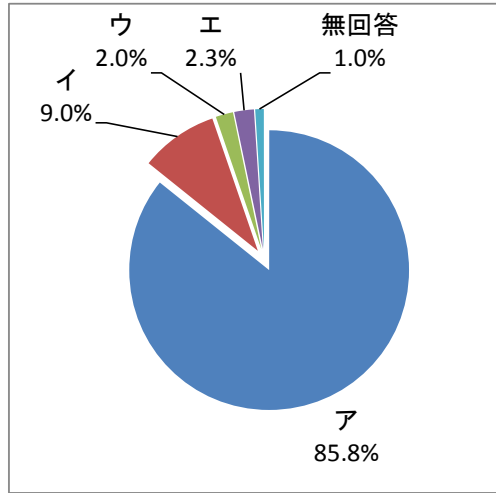
その他(抜粋)

(区民センターなどだけでなくなるべく多くの場所で)交流イベントを企画するなど、地元の人が歩き回り、交流する機会を作ること。
自身で取り組むのはなかなか難しいが、例えばオープンガーデンなどの取り組みをもっと行い地域住民の意識を高める工夫が必要だと思ふ。
竹藪等の手入れをするのに必要な道具、機械を買うためにお金がかかるので、市又は区でレンタルして欲しい。

Q8 歴史的建造物が横浜らしい景観の創出や豊かな都市景観の形成に寄与していると思いますか。(単一選択)

n= 1,194

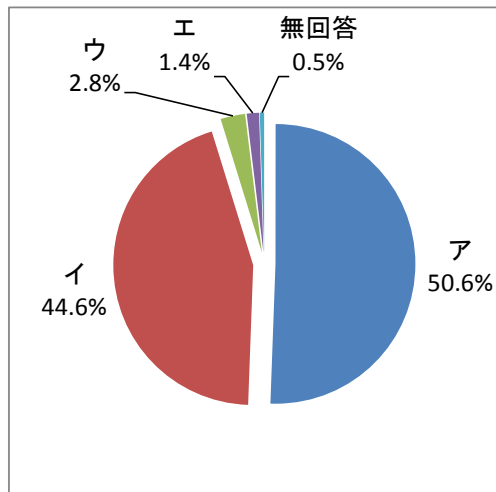
ア	寄与していると思う	85.8%	1,024
イ	どちらでもない	9.0%	107
ウ	寄与していると思わない	2.0%	24
エ	わからない	2.3%	27
無回答		1.0%	12
		100.0%	1,194



Q9 赤レンガ倉庫や山手の西洋館等が作り出す歴史的な景観は、横浜を訪れる主要な目的となりますか。(単一選択)

n= 1,194

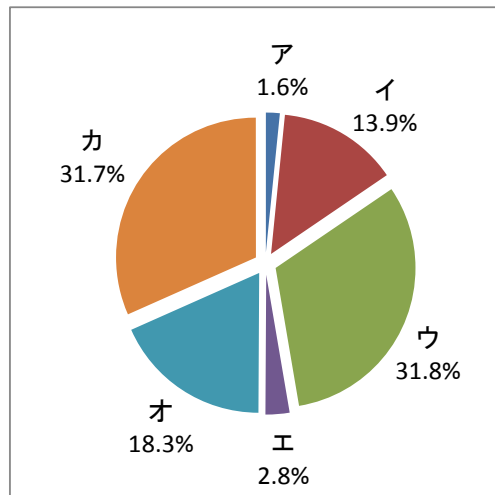
ア	横浜を訪れる主要な目的になる	50.6%	604
イ	主要ではないが横浜を訪れる目的のひとつになる	44.6%	533
ウ	訪れる目的にはならない	2.8%	34
エ	わからない	1.4%	17
無回答		0.5%	6
		100.0%	1,194



Q10 歴史的な景観保全の取組として、横浜市では、横浜版ふるさと納税である「サポーターズ寄附金」の制度を活用し、頂いた寄附金を基に歴史的建造物を活用するためのリノベーション助成や歴史的建造物の概要を解説した案内サインを更新する「歴史的景観保全活用事業」を行い、返礼品として、「都市の記憶 横浜の土木遺産 復刻版」(平成31年3月現在)を差し上げています。横浜市民も横浜市にふるさと納税をすることができますが、この「歴史的景観保全活用事業」に納税してみたいと思いますか。(単一選択)

n= 1,194

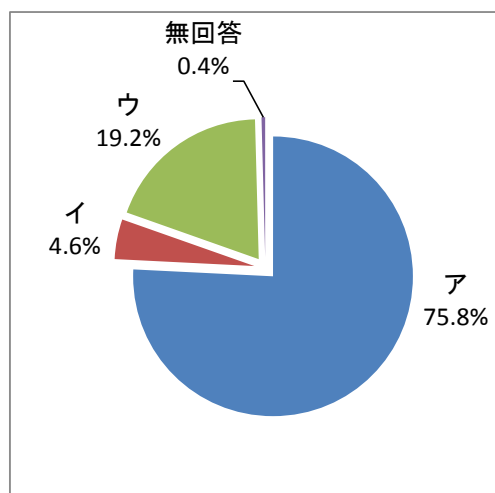
ア	「歴史的景観保全活用事業」にふるさと納税したことがある	1.6%	19
イ	今後、「歴史的景観保全活用事業」にふるさと納税してみたい	13.9%	166
ウ	横浜市の他のメニューと比較してふるさと納税を検討したい	31.8%	380
エ	横浜市の他のメニューにふるさと納税したい	2.8%	33
オ	横浜市にふるさと納税するつもりはない	18.3%	218
カ	ふるさと納税に関心がない	31.7%	378
		100.0%	1,194



Q11 横浜市では、自分たちのまちの「身近な景観」に関心をもち、身近な「景観まちづくり」に関する意識をもった人づくりをねらいとした学習(景観まちづくり学習)を推進しようとしています。このような景観について学習する機会が必要と思いますか。(単一選択)

n= 1,194

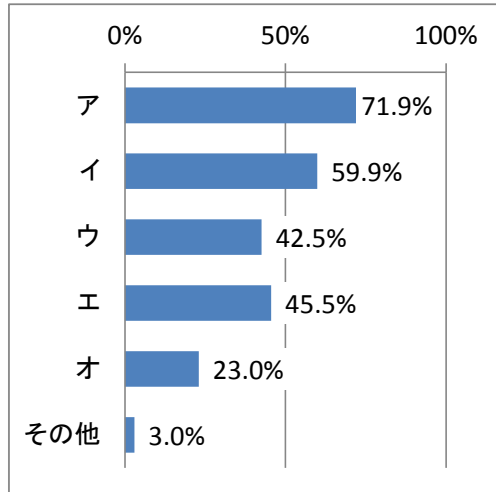
ア	必要である	75.8%	905
イ	必要ではない(⇒Q13)	4.6%	55
ウ	わからない(⇒Q13)	19.2%	229
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,194



Q12 Q11で「必要である」と回答した方に伺います。
 景観について学習するために、どのような取組が必要と思いますか。(家族のものも含む)
 (3つまで選択可)

n= 905

ア	小学校、中学校で景観について学ぶ機会を設ける	71.9%	651
イ	景観に関するセミナーや勉強会、ツアーを開催する	59.9%	542
ウ	地域の会合などに、市や景観の専門家が出席、出前講座を行う	42.5%	385
エ	景観に関する情報を市のホームページで提供する	45.5%	412
オ	景観学習用の冊子を作成する	23.0%	208
その他		3.0%	27



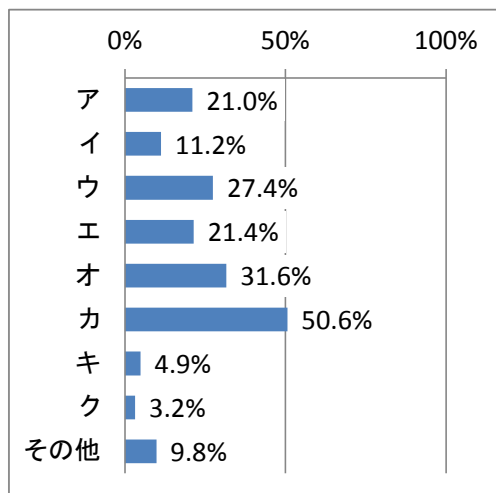
その他(抜粋)

その地域の歴史を含めたことをウォーキングイベントや講演会で学ぶことにより、建築を含めた景観をより大事にしようとするのではないかとと思う。
 景観に関する情報を YouTube やソーシャルメディアを通じて能動的かつ継続的に発信する。
 瀬谷区では小中学生対象に地元を故郷と言えるようにしてもらうため、身近な景観を写生してもらい展示会を毎年開催しているが、そのような取り組みが必要と思う。

Q13 最近、渋谷駅前スクランブル交差点等に設置されている大型LEDビジョン等の大規模な広告モニターが、都市の繁華街に増えつつありますが、これについてどう思いますか。(複数選択可)

n= 1,194

ア	まちに賑わいを与える	21.0%	251
イ	建物や周辺の雰囲気にもマッチしている	11.2%	134
ウ	情報提供ツールとして役立っている	27.4%	327
エ	まぶしい	21.4%	255
オ	音がうるさい	31.6%	377
カ	周辺の景観を阻害している	50.6%	604
キ	特に何も感じない	4.9%	58
ク	わからない	3.2%	38
その他		9.8%	117



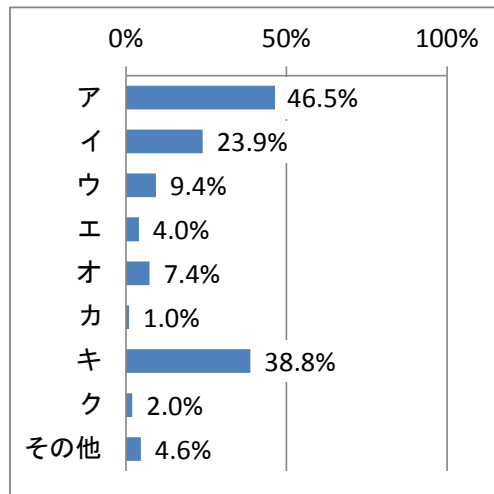
その他(抜粋)

渋谷はいいかも知れないが、横浜には合わないと思います。
 場所によっては有益でもあるが、場所によっては景観を損ねたり住民に対して悪環境になったりしていると思う。
 大震災等の緊急時、情報が発信され、避難誘導に繋がるのであれば必要なのではないかと。
 都心の繁華街や雑多な場所では目新しく賑わいが増すとと思うが、一般的な静かな街並みや住宅街にはそぐわないため設置すべきではないと感じる。

Q14 大型LEDビジョン等の大規模な広告モニターが横浜市内に常設される場合、どのような場所なら良いと思いますか。(複数選択可)

n= 1,194

ア	横浜駅、戸塚駅など主要駅周辺	46.5%	555
イ	みなとみらいエリア	23.9%	285
ウ	身近な駅の周辺や商店街	9.4%	112
エ	大規模な公園や空地	4.0%	48
オ	住宅地以外	7.4%	88
カ	どこにあっても良い	1.0%	12
キ	横浜市内にはない方が良い	38.8%	463
ク	わからない	2.0%	24
その他		4.6%	55



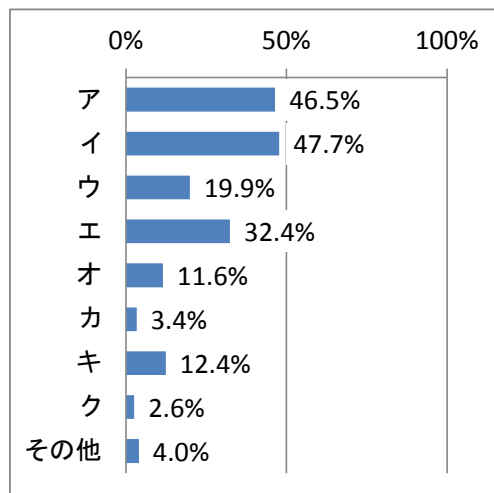
その他(抜粋)

横浜駅や新横浜駅などには良いかもしれませんが、夜景や古い建物などがのこるみなとみらいや山下公園のある駅には、雰囲気を壊すので、設置しないで欲しい。
何を広告するかで設置場所が変わる。
大きな災害が起きそうな場所に避難指示用に設置

Q15 パブリックビューイングなどで、一時的に設置される場合ではどうですか。(複数選択可)

n= 1,194

ア	横浜駅、戸塚駅など主要駅周辺	46.5%	555
イ	みなとみらいエリア	47.7%	570
ウ	身近な駅の周辺や商店街	19.9%	238
エ	大規模な公園や空地	32.4%	387
オ	住宅地以外	11.6%	138
カ	どこにあっても良い	3.4%	40
キ	横浜市内にはない方が良い	12.4%	148
ク	わからない	2.6%	31
その他		4.0%	48



その他(抜粋)

スタジアムなど一時的に人がその目的で集まっても周りの人の流れなどを阻害しにくい場所
短期的なイベント施設周辺
放映するコンテンツによって適所は変わると思います。これも一律な考えで良いとは思わないです。



ヨコハマeアンケート

平成30年度 第16回アンケートの「その後」

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどう活用しているのかなど、アンケートの「その後」をご紹介します。



横浜の景観評価と市民による身近な景観づくりに関する アンケート(平成31年3月実施)

担当 都市整備局 都市デザイン室・景観調整課

アンケートの回答を事業に反映した事例、又は反映する予定

身近な景観づくりへの関心の高さをふまえて、郊外部の駅前広場等、公共性のある空間のデザインや賑わいづくりについては、様々な機会を捉えて推進していきます。

景観づくりを担う人づくりをめざした「景観まちづくり学習」の推進についても、小中学校で学ぶ機会が必要であると回答された方が7割を超えていました。引き続き、総合学習等においてまちづくり学習の機会を設け、早い段階で景観づくりの見方・取り組み方を身に付けることで、自ら地域の景観づくりに携わりたいという意識を持った担い手の育成に、より一層力を入れていきます。

また、歴史的景観への期待が高いことから、引き続き歴史的建造物の保全・活用事業を進めていきます。

アンケートを実施しての感想

市民の皆さまの景観まちづくりへの関心が高く、自由記述においても学習方法に関して貴重なご意見を多数いただき、大変参考になるとともに、今後の活動への励みとなりました。

身近な景観を良くしたいという方が77%もいらっしゃることは、予想外に高い数字でした。道路等の公共空間や駅前広場等の多くの人目に触れる空間や住んでいる場所が、地域の皆さまが愛着を持てるものになるよう、都心部だけでなく、郊外部の景観づくりを今後も進めていきたいと思えます。

また大型モニター設置については、常時とイベント時で設置しても良い場所の考え方に差があることが分かりました。様々なご回答をいただき、大変参考になりました。

担当部署から登録メンバー様へのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。

皆さまからいただいたご意見をもとに、今後も、地域ごとの個性や特色を継承し創出するとともに、地元への誇りや愛着の醸成に向けて、身近な景観づくりの普及に努めます。

継続的な景観づくりには、行政を含めた様々な主体の協働、そしてなにより市民の皆さまの地元への思いが活動の原動力となりますので、今後ともご協力をお願いします。

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。